

植田中、新校訓「和敬」

礼節、和を尊ぶ生徒目指す

いわき市の植田中は新たに校訓を制定した。校訓は「和敬(わけい)」で、礼節や和を尊び、人との関わりを大切にすることを生徒を目指す願いを込めた。11月20日に「校訓を披露する会」を同校で開き、関係者が学校の発展を願った。

制定に際して在校生や保護者、同窓会、学校評議員、PTAなどに協力を求めた。1972(昭和47)年度卒業生とPTAから寄贈されていた石碑に刻まれた文字「和敬」を採用した。

披露する会には関係



「和敬」を校訓に定め、学校の発展を誓い合う関係者

者約20人が出席。鈴木修一郎同窓会長が「生徒の目指す姿が明確になった」、生徒会長市内小名浜の書道家中西儷さんが書を寄

贈した。合唱部による校歌斉唱なども行わ

た。校訓は各教室や体育館に飾られるという。